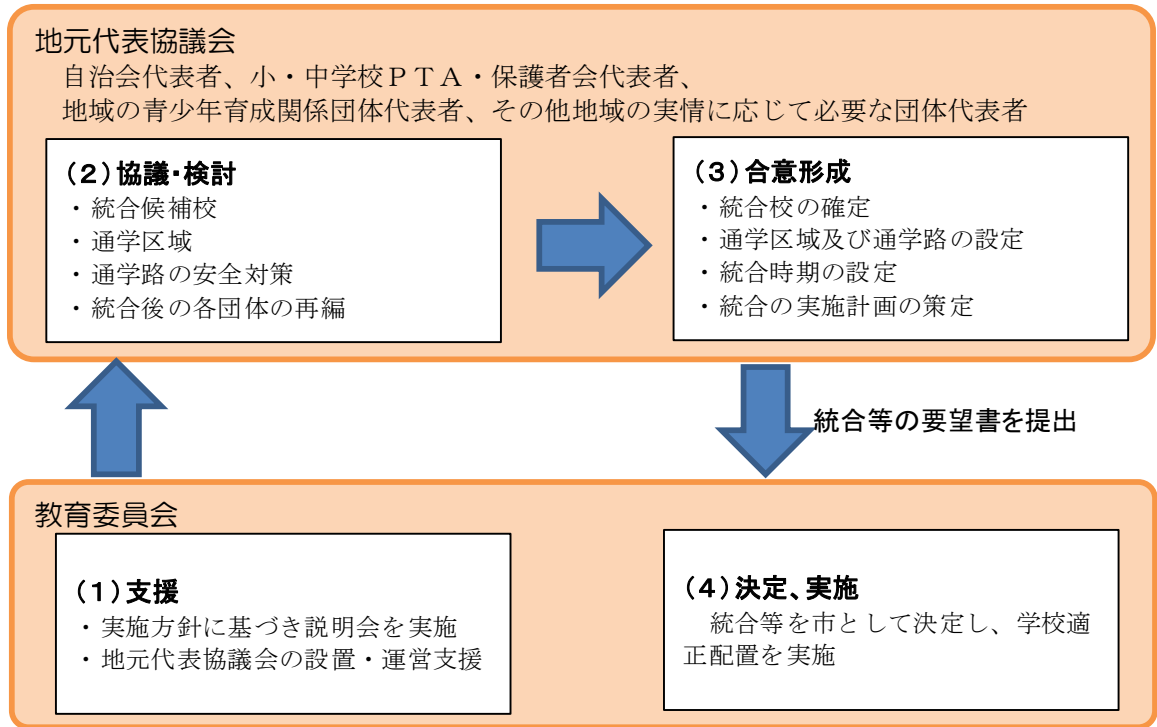


3 保護者・学校を起点とする進め方

学校規模の適正化や適正配置に関する検討は、子どもの教育環境の改善を中心に据えつつも、地域の多様な実情を踏まえ、各地域の最適解を導き出すことが必要である。
第3次実施方針においては、これまで実績を積み重ねてきた、地元代表協議会において合意形成を図る進め方を基盤に、児童生徒及び保護者の声をより重視した進め方に発展させる。

(1) 第2次実施方針の進め方



(2) 第3次実施方針の進め方【イメージ】

